

# 生活指導とは

2021年 11月 7日(日)

※ ZOOM を使った開催となりました。ZOOM のミーティング番号は以下の通りです。

ミーティング ID:831 2051 2411

パスコード:374519

ML 未登録の方は、岐生研会員、または土井烈志(090-8739-8905)までご連絡ください。

国内で新型コロナウイルス感染症が確認されて1年以上が経過しましたが、未だに収束する兆しが見えません。度重なる緊急事態宣言の発出・解除に大人も子どもも疲弊しています。文科省『令和2年度児童生徒の問題行動・不登校等』の調査では、前年度に比べ不登校の児童生徒数が増え、その主な要因は「無気力・不安」ということが分かりました。安心して学校生活を送れない子どもたちが増えています。

今回の理論学習会では、照元 祥敬(てるもと ひろたか)先生を講師にお招きし、「コロナ禍の状況下でも生き生きとした学校生活を送ることはできないのか。」「生き生きとした子どもたちの姿はどうしたら見られるのか」といった疑問について話し合ったり、「そもそも生活指導とはなんなのか」という原点に立ち返ったりするなど、今一度生活指導の研究について考えを深めていきたいと思っております。是非お時間のある方は、ご参加ください。

## プログラム

14:00~14:10	開会式
14:10~15:40	講座「生活指導とは」 講師：照元祥敬
15:40~15:50	休憩
15:50~16:20	質問タイム
16	諸連絡

## 講師 照元 祥敬(ひろたか) 先生

1960年生まれ兵庫県出身。大阪市立大学院文学研究科後期博士課程満期退学。中京大学教授。日本生活指導学会理事。全国生活指導研究協議会常任委員。学生時代から『生活指導』について考え、「ひとが生きる、とはどういうことなのか」について探究。主著として『おとなと子どもの関係を再生する条件とは何か』(あゆみ出版、2000年)『アメラジアンスクール—共生の地平を沖縄から』(編著、ふきのとう書房、2001年)『“競争と抑圧”の教室を変える—子どもと共に生きる教師』(共著、明治図書、2007年)など。